Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

各　位

平成 28 年３月７日

会　　社　　名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代表者の役職氏名　代 表 取 締 役 社 長　塚　田　眞　人
（コード番号：６８７９　東証第一部）
問 合 わ せ 先　取締役常務執行役員 経営管理本部担当　安　藤　　潤
Ｔ　Ｅ　Ｌ　０３－６７４１－５７４２

ピクス・イマジカデジタルスケープ、「東京プロジェクションマッピングアワード vol.0」開催

～東京ビッグサイトにて　若手映像作家のコンテスト初開催（3/26）～

当社の連結子会社である株式会社ピクスと株式会社イマジカデジタルスケープは、このたび若手クリエイターを対象とした映像制作の登竜門「東京プロジェクションマッピングアワードvol.0」を、2016年3月26日（土）に東京ビッグサイトにて開催しますので、お知らせいたします。

（添付資料　全３枚）
・株式会社ピクス・株式会社イマジカデジタルスケープ　ニュースリリース
『東京ビッグサイトが映像クリエイターの新たな聖地に！
若手映像作家のコンテスト初開催
【東京プロジェクションマッピングアワード vol.0】』

以上



2016 年 3 月 7 日

報道関係各位

株式会社ピクス
株式会社イマジカデジタルスケープ

東京ビッグサイトが映像クリエイターの新たな聖地に！
若手映像作家のコンテスト初開催
【東京プロジェクションマッピングアワード vol.0】

株式会社ピクス（東京都渋谷区　代表取締役社長：中祖眞一郎　以下：ピクス）、および株式会社イマジカデジタルスケープ（東京都渋谷区　代表取締役社長：大林克己　以下：当社）は、このたび若手クリエイターを対象とした映像制作の登竜門「東京プロジェクションマッピングアワード vol.0」を、2016 年 3 月 26 日（土）に東京ビッグサイトにて開催します。

「東京プロジェクションマッピングアワード」とは、2020 年の東京オリンピックに向けて日本が海外から注目を集める今、映像産業と共に歩んできたイマジカ・ロボットグループが、人材育成を通じてコンテンツ産業の発展に寄与できるよう「アジア No.1 映像クリエイターの登竜門」を目指して設立するものです。

プロジェクションマッピングは、ここ数年、ひとつの映像ジャンルとして確立され、様々なシーンで使われるコンテンツになりました。一方で制作側にとっては、コンテンツの制作や投影のコストが高額であるために、学生や若手映像クリエイターには挑戦するハードルが高いコンテンツにもなっています。
イマジカ・ロボットグループは、すでに COOL JAPAN として認知されているマンガ、アニメ、ゲームなどのポップカルチャーのように、プロジェクションマッピングにおいても、日本の映像産業の一つを担う才能を輩出できるよう、若手のクリエイターが新しいものを生み出す機会を作り、映像産業全体の発展に寄与することを目指します。

初開催となる今回は、7 校、9 チームが参加し、ピクスの制作支援のもと、学生クリエイターたちが初めてのプロジェクションマッピングの制作に挑みました。
当日は東京ビッグサイト会議棟にて作品の上映を行います。上映中は、コンテンツ産業に大きく寄与している映像・現代美術の専門家及び映画プロデューサー、映像クリエイターによる審査を行い、同日に表彰式を行います。

今回は初開催 vol.0 という位置づけで行い、今後は、全国の学生を対象に、毎年 12 月に開催していく予定です。全国開催初回の Vol.1 のエントリーチームの受け付けは 6 月頃を予定しております。

■開催概要

名称：**東京プロジェクションマッピングアワード vol.0**

日時：2016 年 3 月 26 日（土）　18:00 開場

場所：東京ビッグサイト会議棟前広場にて上映

上映会：18:30-19:30

表彰式：20:00-20:30

TOKYO
PROJECTION MAPPING
AWARD

●公式ウェブサイト：　http://pmaward.jp

＜主催＞

株式会社ピクス、株式会社イマジカデジタルスケープ

＜協賛＞

株式会社東京ビッグサイト、株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス、オートデスク株式会社

＜メディア協賛＞

CGWORLD.jp、CINRA.NET、登竜門、PARTNER、映像新聞、クリ博ナビ

＜後援＞

CG-ARTS 協会(公益財団法人画像情報教育振興協会)

＜協力＞

首都大学東京、芝浦工業大学、多摩美術大学、宝塚大学、デジタルハリウッド大学、日本電子専門学校、日本工学院専門学校 （50 音順）

＜審査員＞

・阿部秀司（株式会社阿部秀司事務所 代表取締役・プロデューサー）

・森山朋絵（キュレーター / 東京都現代美術館学芸員）

・スプツニ子！（現代美術家 / マサチューセッツ工科大学（MIT）メディアラボ助教 / デザイン・フィクション・グループ研究室主宰）

・森内大輔（クリエイティブ・ディレクター / プロデューサー / デザイナー）

・橋本大佑（映像作家 / アニメーション作家）

＜当リリースに関するお問い合わせ＞

株式会社ピクス　制作部　広報担当：新井

TEL: 03-3791-8855　e-mail：pmaward@pics.tokyo

株式会社イマジカデジタルスケープ　プロモーショングループ　広報担当：藤吉

TEL: 03-5459-6203　e-Mail : pmaward@dsp.co.jp

参考資料

株式会社ピクス

所在地: 東京都渋谷区恵比寿南 3-9-19 サイシンビル
代表: 代表取締役　中祖眞一郎
設立: 2000 年 4 月 25 日
資本金: 50 百万円
従業員数: 51 名（2015 年 4 月 1 日現在）

映像の企画・制作を中心にエンターテインメントの可能性を追求するクリエイティブカンパニー。
TVCF、ミュージックビデオ、Web movie、映画、ドラマなどをはじめ、最近では 3D プロジェクションマッピング、イベント映像、VR コンテンツ、インタラクティブコンテンツなどへと制作領域を広げる。またクリエイターマネジメント業務も行う。カンヌライオンズ、アドフェスト、スパイクスアジア、文化庁メディア芸術祭など国内外受賞多数。

株式会社イマジカデジタルスケープ

所在地: 東京都渋谷区道玄坂 1-10-8　渋谷道玄坂東急ビル 8 階
代表: 代表取締役　大林 克己
設立: 1995 年 10 月 4 日
資本金: 100 百万円（2015 年 4 月 1 日現在）
従業員数: 854 名（2015 年 4 月 1 日現在）

1995 年の創業以来「クリエイター」に特化した人材サービスを主軸に、WEB・ゲーム・映像などの制作事業や教育事業等を通じて人材ビジネスを展開。2015 年 10 月に創業 20 周年を迎えた。

▸子会社
・株式会社コスモ・スペース
・株式会社イマジカ角川エディトリアル
・株式会社ウェザーマップ
・株式会社 IMAGICA イメージワークス